

IPU派遣 & 秘書大集合

2022年10月12日

山田太郎事務所

Ver 2

IPU (Inter-Parliamentary Union : 列国議会同盟) とは

創設 1889年 - 日本は1908年に加盟

加盟国数 178か国・地域

目的
世界的規模での議会の対話の中心的な場として、平和と諸国民間の協力及び代議制諸制度の確立のために行動すること

日本議員団

- 全国会議員により構成
- 団長 - 衆議院議長
- 顧問 - 参議院議長

公用語 英語 / フランス語

会議開催地 / 開催期間

- 年に2回定例会議を開催
 - うち1回は原則としてIPU本部の所在地であるジュネーブで開催
- 期間は4日間 / 開会式を含めると5日間

会議の主な構成

- 本会議
- 評議員会
- 執行委員会
- 常設委員会
- 女性議員フォーラム
- IPU若手議員フォーラム
- 地域グループ会合 等

第145回IPU会議の概要

1. 期 間：2022年10月11日（火）～15日（土）（5日間）
2. 開催地：キガリ（ルワンダ）
会議場：キガリ・コンベンションセンター（KCC）
3. 議 題
 - （1）第145回会議の議長及び副議長の選挙
 - （2）会議議事日程への緊急追加議題挿入要請の審議
 - （3）「より強靱かつ平和な世界に向けた変革の推進力としてのジェンダー平等及びジェンダーに配慮した議会」に関する一般討議
 - （4）国際移住の多い国の地方及び地域の開発並びに国家主導のものを含むあらゆる形態の人身取引及び人権侵害阻止の議会による推進（民主主義及び人権に関する委員会（第3委員会））
 - （5）各常設委員会の報告
 - （6）第147回IPU会議における民主主義及び人権に関する委員会（第3委員会）の議題の採択及び報告委員の指名

出典：参議院国際部国際会議課「第145回IPU会議文書綴」より

ルワンダの概要

- (1) 国名 ルワンダ共和国 (Republic of Rwanda)
- (2) 首都 キガリ (Kigali)
- (3) 面積 2. 63万平方キロ (四国の約1. 5倍)
- (4) 人口 約1, 327万人 (2021年世銀)
- (5) 経済指標 一人当たりGNI 833米ドル (2021年世銀)
 経済成長率 11% (2021年ルワンダ政府)
- (6) 在留邦人 160名 (2022年9月現在)
- (7) 公用語 キニアルワンダ語、英語、フランス語、スワヒリ語
- (8) 気候 キガリは海拔1, 500m程度の高地にあるため、気温は年間を通じて16
 から27度程度と快適です。
- (9) 時差 日本との時差は-7時間。

ルワンダの注目点

スタートアップ事業の実証の場

・ドローンによる医療物資輸送サービス

米企業Ziplineは、ルワンダで世界で初めてドローンを使った血液及び医療品の配達事業を実施。本年5月、五島列島において豊田通商による医療用医薬品のドローン配送が開始、イノベーションの逆輸入の一例。

・電気バイクタクシー

米企業アンパーサンドは東アフリカの庶民の足であるバイクタクシーを電氣化、グリーンな交通手段をルワンダで提供、シェアを拡大しつつあり、今後、東アフリカへの展開を予定。シニア機械技師として日本人が活躍中。

(参考：三菱自動車は電氣自動車のアフリカ進出の第一歩としてルワンダに進出、ルワンダにおける電氣自動車市場は、三菱自動車が独占)

・ブルームヒルズ

岩手県八幡平市原産のりんどうの生産・輸出、今後組織培養事業も展開予定。

・ルワンダナッツ

マカデミアナッツの委託生産・加工・輸出、アグリツーリズム等新規事業も計画。



ビジネスに直結した人材育成

【ABEイニシアチブ卒業生の活躍例】

・Mr. Moussa HABINEZA (ムサ・ハビネザ) 32才

Khenz社 (バス予約サービス) のCEO。長距離バスの予約システムによる、地方や国境を越えたバス移動サービス改善に貢献。2015～18年、ABEイニシアチブで筑波大学システム情報工学研究科修了。2021年、JICAのNinjaビジネスコンテスト優秀企業に選出。TICAD8にアフリカのスタートアップ代表として登壇。



出典：参議院国際部国際会議課「第145回IPU会議文書綴」より

ルワンダより皆さまへ

※7分14秒の動画をお送りしますが、再生開始後4分30秒頃から、約1分30秒ほど、遺体等の写った映像が含まれます。

ルワンダから収録にてお送りしています🇷🇺

山田太郎のさんちゃんねる



※写真や映像は許可を得て撮影・配信しております。